



ガバナー公式訪問 3RC 合同例会

本日の例会プログラム

開催日: 平成29年9月12日 (火) 12時30分点鐘
開催場所: 恵那峡グランドホテル

※ガバナー会長幹事懇談会 10:15~11:45
※昼 食 11:30~12:20
※例 会 12:30~13:30

1. 開会点鐘
2. 「国歌」及び「奉仕の理想」斉唱
3. ゲストの紹介

国際ロータリー第2630地区	たやま まさとし 田山雅敏ガバナー
〃	なかい もへい 中井茂平地区代表幹事
〃 岐阜東濃グループ	さとう はろろ 佐藤八郎ガバナー補佐
4. ガバナー補佐挨拶 佐藤八郎君
5. 地区委員出向者紹介
地区青少年育成小委員会委員 恵那 RC 藤下和也君
6. 会長の時間 (中津川 RC・中津川センター RC・恵那 RC)
7. 出席率発表、スマイルボックス・ニコボックス発表
8. 地区大会について
9. ガバナー卓話 田山雅敏ガバナー
10. 田山ガバナーへ記念品贈呈
11. 閉会点鐘

ゲストご紹介



2017~2018年度
国際ロータリー第2630地区

ガバナー

たやま まさとし
田山 雅敏君

『未来を創造しよう』

……10年後のロータリーは……

生年月日 昭和26年 (1951年) 10月23日
職 業 中外医薬生産 (株)
代表取締役社長
所属クラブ 上野東ロータリークラブ

略 歴

1975 年3 月 上智大学卒業
1975 年4 月 (株) 神戸製鋼所入社
1987 年9 月 中外医薬生産 (株) 入社
1990 年6 月 全社代表取締役社長就任

ロータリー歴

1992 年 上野東RC 入会
2008 年 上野東RC 会長
2011~13 年 地区青少年委員会委員
2014~15 年 中勢・伊賀グループ ガバナー補佐
2016~17 年 ガバナー・エレクト ポール・ハリス・フェロー

行事予定

- ◎10月7日 (土) ~11月5日 (日) 創立60周年記念事業
特別展 「ふるさと中津川の先人〜前田青邨」の開催
- ◎10月14日 (土) 地区大会 伊賀市文化センター
- ◎10月22日 (日) 中津川4クラブ親睦ゴルフコンペ
ユウグリーン中津川ゴルフクラブ8:30
- ◎12月 2日 (土) 岐阜東農グループ IM
多治見市産業文化センター

中津川RC委員会行事予定

- ◎9月12日 (火) 18:00~
役員理事指名委員会 「チャイニーズ勝宗」
- ◎9月18日 (月) 18:30~
CLP委員会 「春本」
- ◎9月19日 (火) 18:00~
パスト会長会議 「長多喜」
- ◎10月26日 (木) 18:30~
第2回 IDM 「更科」 / IDM委員会

今後の例会予定

- 9月21日 = 中津川センターRC・中津川 RC 合同例会
／親睦委員会担当
パティールAI にて 18:30 点鐘 紋: 中津川 RC
- 28日 = 普通例会 / 60周年実行委員会担当
※9月度定例理事会 13:35
- 10月 5日 = 7日 (土) 創立60周年記念事業
特別展「ふるさと中津川の先人〜前田青邨」に移動 / 60周年実行委員会担当

例会日 木曜日
会 場 中津川商工会議所3F
事務所 中津川商工会議所3F

TEL: 0573-66-9933 FAX: 0573-66-8766
E-mail: n-rc@takenet.or.jp
HP: http://nakatsugawa-rc.jp

会 長 林 彰
幹 事 後藤 大作
会 報 三宅 正朗

会長の時間 林 彰会長

「クラブに変化をもたらす」その1



国際ロータリー第2630地区に位置している私たち、世界の200以上の国と地域にわたって3万以上のクラブの一つとして、『地域と共にロータリーの輪を広げよう』を目標に掲げ、当年度に入り二ヶ月余りが経過しました。今日は、ロータリーをしっかり考える機会にしたいと思います。

RIは、世界の120万人を超す会員に広く方針を明示しています。RI地区を支援し、ロータリーの綱領を推進するようなプログラムや活動を加盟クラブに追求しています。イアン・ライズリー会長のテーマは、奉仕を通して「クラブに変化をもたらす」「It is the time to make a difference」です。このテーマから第2630地区の方向づけとして、3月11日～12日 会長エレクト研修や、4月16日地区研修協議会に於いて、ガバナーの方針、地区役員のお考えをお聞きましたのでその要旨を伝えます。

「パストガバナー 剣田廣喜君」(高山中央)

RIの言う戦略計画とは何か？ 国際ロータリーを旅客列車とすると、「戦略計画号」というこの列車は、人道奉仕と言う線路を走って、目的地は「未来の夢計画駅」へと向かいます。各クラブの会長メンバーを乗せて、各奉仕駅を停車しながら進みます。乗客(クラブメンバー)は、他の旅客会社(他の奉仕団体=NPO)と激しい競争していることを理解しなければならない時です。みなさんに申し上げたいことは、RIが2017年度よりクラブの差別化、ブランド化を目指す様方向を変えたのです。これからは、各クラブがRIの方向だけでなく、各クラブのビジョンをもって独自のコースを考えましょう。最新のRI戦略計画の方向づけは、100年以上の経歴の上にあります。今のままでは将来に合致しているとは言えないのです。人道的奉仕団としては、これまでのやり方では他団体との差別化ができませんと考えてください。

使命や価値観について、ロータリーの存在理由を考える時、次のロータリーのあり方を考える時、それはメンバーの手の中にあるということです。次世代のロータリアンに、居心地の良い心の投資をしていきたいと思っています。

「ガバナー 田山雅敏君」(上野東)

2630地区ガバナー 田山雅敏君の方針は、「10年後のあるべき姿を考え、未来を創造しよう」です。ロータリーの今は、新しい時代に舵を取ろうとしていると、この1月のサンディエゴのRI国際会議での出席し、多くの体験をしました。第一に会員増強を進める。これに対して行き着くところ、時の会長によりクラブのあり方を大きく変える年度だと思えます。規定審議会では、いろいろな考え方が出てきて緩くなっています。各クラブがあつての地区組織です。地区組織は、皆さんのクラブをよくするためでありたい。奉仕活動が地域のNPOとの競争になってきていることを、よく理解していただきたい。

「木村静之ガバナーノミニ」(岐阜加納)

2018年の地区大会は、岐阜にて計画を進めていきます。今、段階を経てロータリーは変わっていきます。どの様に活性化をさせ、多くの会員の参加と充実した奉仕活動を進める中、会員の確保の取り組みになる様、皆さんとロータリーについて学んでいきたい。職業奉仕を考える時、会員の各位の仕事(事業)の上に成り立っていることから、各位の時間バランスを取りながら出席し、そしてクラブの居心地の良い雰囲気を、各位は協力して作り上げて欲しいです。

以上、お話をメモしましたので、ダイジェストで報告します。私達のロータリー活動の一助となり、会員皆さんの協力と取り組みに感謝し、一緒に取り組んでいきたいと思っています。

9月7日例会



皆出席表彰

伊藤 昇君・・・59年

吉川義康君・・・16年

可児 力君・・・13年



雑誌の紹介
原 眞平君



出席報告
可児 力委員長



情報・研修委員会
鈴木 力委員長

第2回IDM開催のご案内

委員長 吉村敏博
副委員長 原 政幸

●日 時：平成29年10月26日(木) 18:30～

●場 所：更科

●会 費：3,000円 ～オープン参加歓迎です～

●毎回出席義務者

(役員) 林会長、鶴田副会長、後藤幹事、塚田会場監督
波多野直前会長、田口会長エレクト、志津副幹事
鈴木力情報・研修委員長

(新会員) 土屋大二郎君、佐藤均君、光岡要次郎君、木村倫典君、近藤直樹君、谷口勇敢君、鈴木正樹君、松田幸博君

●今回出席要請者

小倉長門君、加藤景司君、酒井康孝君
佐藤好哉君、嶋崎兼之君、鈴木雅彦君、鈴木康之君
高田信浩君、武川典靖君、長野和夫君、間龍一郎君
服部愛弘君、前野求重君、麦島寛也君

情報・研修委員会担当卓話 「周年時の中津川RC」 原 満夫パスト会長



本日は、周年時のそれぞれの会長さんが何を考えられ“5”と“10”を担当されたのかを、私なりに考えてお話をしたい。

周年時の会長というのは、5年の締めくくり、そして次の5年を見据えた、そうした所信に沿って記念事業を発案し、実行するものと思っていますし、その通りされて来たと考えている。

入会の時に伊藤PPが分区代理（現在のガバナー補佐）やっておられ、その時に挨拶された言葉が今でも強烈に残っている。『道心ある人、一隅を照らす人、能く行い能く言う人は、実は一つなのです』このような話だったと記憶しているが、当時はその意味をよく理解していなかったが、最近になって、あの時の言葉は『もっともよく奉仕する者、最も多く報いられる』このことだったと理解をしている。

30周年（87～88年） 曾我藤勇会長・伊藤昇副会長・加藤正三幹事。記念事業は「朝日東山道」ということで本町公園に石彫のシンボルを寄贈した。

しかし、時の流れというのか価値観が変わったのか、最近では子供が上ると危ないということで、今では柵をされて中へ入れなくなっている。やはりロータリーの記念事業というのは、未来も見据えて行わないといけないと感じている。三重扶輪社との関係を見ると、1988年2月に菅井会長のもとで締結をされておりますが、この時の締結期間というのは4年間であった。そして、年1回の相互訪問ということで訪日は4月、訪台は11月というで行われていた。

35周年（92～93年） 伊藤成章会長・市川博副会長・篠原英亮幹事・吉田友助実行委員長。

記念事業は中津川市出身の洋画家・水上貴博さんの100号の「豊穡」という絵を市に寄贈し、今でも文化会館に掲げられている。その時の会長テーマが「自然との調和」そして環境保全、ロータリーを楽しみ、人助けに努力、地域文化の発展を目指す、世界はボーダレスの時代である。ようやく会長がこういうことを言い始めた時でもある。この時三重扶輪社とは再調印をしたが、現行の5年という形になり、隔年相互訪問、調印時は相互訪問とうことになった。国際委員長は三尾義彦PPであった。

40周年（97～98年） 鈴木嘉進会長・松田周一副会長・丸山輝城幹事・加藤正三実行委員長という布陣で、式典は11月16日に中津川商工会議所にて執り行われた。記念事業は人道プロジェクト事業ということで、レジストロ市青少年障害者訓練施設支援事業であった。同額補助という制度を初めてこの地区でも中津川が取り上げて実行したのもであり、中津川はこのあたりにも先見性があったものと思っている。当時、鈴木会長は何回か東京へ行かれてロータリー財団事務所と打ち合わせをされたことを今でも覚えている。それから教師海外派遣研修事業としてカナダへ8名の教師を派遣した。また国際交流及び文化活動支援として文化協会設立に支援金百万円を送った。三重RCも同様に百万円を送った。会報には会長スピーチは一切掲載しなかったが、活動報告書では『会長の時間』まとめ』というコーナーを作り、会長が話された全てが掲載されており、自分も会長になった時にこの活動報告書を見て、時にどのようなことを言われていたのかチェックした。

20年経って見ても多様な話題に触れられていて、新鮮である。「組織は人の和で成り立ち、人の和は理解から生まれる。自覚・友情・融和・提案・発言・協調・行動・実践・模索を期待」これこそがロータリーである、これが鈴木会長の退任の挨拶であった。70名を超えるクラブにはなかったが、問われているのはまさにこのことではないかと思っている。

45周年（02～03年） 三尾義彦会長・後藤吉夫副会長・岡山金平幹事・高木嗣夫実行委員長。記念事業として社会奉仕青少年育成事業として、市内小中学校にデジタルカメラ20台を寄贈した。

国際奉仕として上海米山学友会を12名で設立し、40名の会員が訪中した。現在は260名以上のメンバーがSNSを利用して交流をしている。貧しい小学校にパソコン、図書を寄贈するなどの活動を行っている。

会長テーマがまさしく三尾PPそのものであったが「世界と共にグローバルなロータリー活動」とされたことを覚えている。三重RCと10回目の再調印をし、姉妹提携はどうあるべきか、次代にふさわしい在り方を話し合った。

50周年（07～08年） 丸山輝城会長・鈴木力副会長・鳴海伸明幹事・原満夫実行委員長。RIテーマが分かち合いといことであったので、記念事業として分かち合いの森づくり・分かち合いの心と連携づくり・分かち合いの環境づくり・敬意の分かち合いという4つの事業を実施した。良い空気と水を残すために子供たちと協力し、中津川保育園・中津川運動公園野球場に植樹、上海米山学友会で上海において植樹、レジストロ市において入植100年を記念し植樹した。また、米村でんじろうサイエンスショーを市内の小学生と保護者900名を招待して開催をした。また、出前講座として第一中学校に会員12名が講師として派遣され、地場産業・企業経営等について語ったが、これは現在も継続されている。また、常田富士男さんをお招きし、語りは祈りの心して、童話と中津川昔ばなしで、温かい世界を子供たちにプレゼントした。

また、レジストロ市サン・ジュアン病院に小児用医療器具の支援を実施した。

丸山会長は時に、「みなさんの引き出しの多さにびっくりをする、そしてそれを惜しげもなく出してくれることに2度びっくりする」という話をよくされるが、私は会長の力量というのは、如何に多様で、豊かで、見識ある会員の引き出しからどれだけ引き出せるかであると思っている。

55周年（12～13年） 鈴木力会長・横井晃副会長・市岡孝之幹事・大堀壽延実行委員長。記念事業として「親子ふれあい教室」in馬籠、「市内de留学」in中津川、「子供たちの視察と交流」in石巻を実施した。

会長のテーマが本質的な事、本来必要な事、変えざるを得ない事、変えなくてはならない事があり、ロータリーの奉仕の原点は、また「I serveとは」「We serveとは」将来に期待と希望を明確にするため、長所と短所を調査し、身の丈にあったこの地域に合った役割を模索するときにあると言われたが、私はこのことを「60年に向け、CLPによる組織改革、そしてこのクラブに蓄積された埋もれている資料（宝）の発見、それらを整理・分析・伝承・伝達し、すっきりした体系で60周年を迎える」という思いがここに込められているというふうに解釈している。

60周年に向けて 会員それぞれの思いを結集して全員参加で、楽しく進めていただきたいと思いますと同時に、必ず次へのメッセージを込めた形で60年を迎えたいと思っている。林会長のリーダーシップに期待して卓話を終わりたい。

弁護士の法律小噺

弁護士 山本 亮

第2回 死の骰子 (サイコロ)

「真実は一つ」とよく言われますが、いったい事実はどうであったのかよく分からないということがしばしばあります。証拠が足りない、記憶違い、意図的な嘘などがないまぜになって、まさに芥川龍之介の「藪の中」のような状態になります。ただ、裁判では真偽不明なので結論を出さないということは許されないの、証明責任によって勝ち負けを決めています。証明責任とは、それを負っている当事者が証拠で事実を証明できなければ負けるというものです（例えば、お金を返したことは返した側で証明しなければなりません。領収書が大切な理由です）。

このような裁判のルールは近代になって大成されたものですが、それ以前の時代、特に中世においては神明裁判といって、現代の目から見ると仰天するような方法での裁判が行われていました（ただ、あくまでも一部であったようですが）。

日本史の教科書にも出てきますが、日本の盟神探湯（くがたち）は宣誓の後熱湯に手を入れて火傷していなければ無罪、火傷すれば有罪というもので、室町幕府の將軍足利義教のころまで行われていたようです。

その他では、ヨーロッパで行われていた水審は、被告人の手足を縛って水に投げ込み、浮かべば有罪、沈めば無罪というものでした。これは、水は邪悪なものを弾くので、悪い者は浮かぶ、という考え方によるものです。

これらは全く荒唐無稽のようですが、神仏が深く信じられていた時代にあつては、神罰仏罰を恐れて逃亡したり自白したりすることがあったので、一定の効果はあったようです。

これは実際にあった話ですが、17世紀の半ばのプロイセン（現ドイツ）で一人の美少女が何者かに殺害され、日ごろその少女に恋慕していた二人の兵士、ラルフとアルフレッドに容疑がかかりました。しかし、二人とも潔白を主張し、拷問しても自白しないので、プロイセン公は、2つの骰子により敗者を犯人とする神明裁判を行うことにしました。

最初に骰子を振ったラルフが出した目は6と6の合計12で、勝負はあったも同然でした。絶体絶命のアルフレッドは、「わが無罪を知りたもう神よ、加護を垂れさせたまえ。」と念じて骰子を投げつけました。

すると、1つの骰子が裂けて飛び、かけらの一つは6を、もう一つのかげらは1を、そしてもう一つの骰子は6を示しました。

この不思議に一同声もなく、やがて、神意に恐れをなしたラルフは自らの犯行を自白し、プロイセン公は「実に神の判決である」と叫んでラルフに死刑の判決を下しました。（穂積陳重「法窓夜話」より）

このようなことはめったに起こりませんので、日ごろから後日証拠になりそうなものは大切に保管・管理いただくことをおすすめいたします。

前回の記録 ～9月7日～

出席報告

ホームクラブ 出席率	39/70	55.71%
8/31 補正出席率	53/70	75.71%

会員総数 75名、出席免除者 5名

ニコボックス発表

親睦委員会
安藤正樹委員長

ニコボックス

★9月の結婚記念日の皆様、皆勤賞の皆様おめでとうございます。原パスト会長の「周年時の中津川RC」の卓話では周年の歴史を学ばさせていただきます。よろしくお願いいたします。

会長・林 彰君、副会長・鶴田 温君、幹事・後藤大作君

★《卓話に期待》今日は原満夫P Pの卓話です。彼の話術は爽やかで実に巧い。ご期待をして拝聴します。59年の皆勤賞ありがとうございました。伊藤 昇君

★60周年記念事業の発想の素晴らしさに敬意を表します。本日原パスト会長の卓話に期待します。丸山輝樹君

★本日の原パスト会長の卓話、よろしくお願いいたします。

可児 力君

★退屈な卓話になりますが、ご辛抱願います。原 満夫君

★《これぞ卓話》情報・研修委員会担当例会です。宜しくお願ひ致します。「周年時の中津川RC」と題して原パスト会長の卓話です。有意義な卓話ですのでご拝聴願ひます。

情報・研修委員長 鈴木 力君

★本日の卓話は原満夫P P×PAGよろしくお願いいたします。拝聴させていただきます。原 眞平君

★原満夫パスト会長本日卓話楽しみに拝聴させていただきます。波多野一夫君、鳴海伸明君、勝野安和君

★本日の情報研修委員会の卓話、楽しみにしています。原満夫パスト会長、よろしくお願いいたします。皆出席表彰をいただきまして、ありがとうございました。

吉川義康君

★原パスト会長卓話楽しみです。よろしくお願いいたします。本日お弁当注文ありがとうございます。前田僚之君

★原P会長の卓話、拝聴致します。事務所を開業して15年が経ちました。皆々様に感謝申し上げます。

長野和夫君

★原パスト会長、今日は宜しくお願いします。

齊藤 隆君

★原パスト会長の卓話、拝聴出来なくて残念です。またの機会に勉強させていただきます。本日は宜しくお願いします。

田口義也君

★前回の例会では、つたない話をお聞きくださいましてありがとうございました。話中には、原さんのご指導に、いっとき頭の中が真っ白になってしまいました。本日の原パスト会長の卓話、勉強させていただきます。

鶴田 温君

本日のご申告 47.5ポイント（累計283ポイント）

たくさんのご申告、ありがとうございました。

